



TEACHERS COLLEGE COLUMBIA UNIVERSITY

アメリカ大使館主催 文部科学省後援（申請中）
コロンビア大学 ティーチャーズ・カレッジ実施

高校英語教員対象 英語ライティング指導 実践型ワークショップ 批判的思考力（クリティカルシンキング）を育てる パラグラフ・ライティング

➤ 研修日時: 第1回ワークショップ

2016年8月23日～8月25日(3日間) 9:30 - 17:00 (8/23は9:00受付開始)
(25日のプログラム終了後、アメリカ大使館のセッションを予定)

第2回ワークショップ

2017年1月14日～1月15日(2日間)* 予定

➤ 場所: 明治大学中野キャンパス 301教室
〒164-8525 東京都中野区中野 4-21-1

➤ 受講料: 無料 (アメリカ大使館からの全面的支援)

➤ 受講資格:

- 高校で英語を教えている現職の教員、および指導主事
- 英語のライティングを勉強し、生徒に積極的に指導したいと考える先生
- ワークショップに留まることなく、継続的な指導支援を受けたい先生
- 英語でのワークショップ (日本語の部分もあります) に参加できる一定レベルの英語力をお持ちの先生

➤ 募集人数: 50名 (同じ学校から複数の先生のご参加をお勧めします)
応募が多い場合は書類選考をさせていただきます。



英語の4技能のうち、「ライティング」はあまり指導されてこなかった分野です。教科書を使って効果的に教えることは難しいと思ったことはありませんか? 「和文英訳」が中心の『英語を書く』ことから、自分の意見を述べたり、批判的な思考を伴う英語のライティングに移行するにはどうしたらよいのでしょうか?

今回、世界中の英語教育を牽引する、コロンビア大学ティーチャーズ・カレッジが独自のライティング指導法を無料でご提供します。ワークショップは、英語教授法を研究し、いろいろな国の現場で教員指導を実施しているスペシャリストが担当します。

効果的なライティング指導法について考え、新しい指導要領において重点が置かれることが予想される「ライティング力」をつけるためのプログラムを体験してみませんか?

応募先: 以下のアメリカ大使館の特設サイトから申し込んでください。↓

<https://business.form-mailer.jp/fms/b87d86eb56400>

お問合せ: ティーチャーズカレッジの長倉 まで。日本語可。nagakura@tc.columbia.edu

このプログラムでは、3日間の集中トレーニングで実際に参加者に「ライティング」を経験していただき、“意見文、論証文”の書き方を学び、その指導法を学びます。また、教科書を使いながらの指導方法を考え、授業指導案を作成します。

Day 1

午前： 基調講演 『思考力を育てるパラグラフ・ライティング指導の勧め』
大井恭子先生（清泉女子大学）

午後： ライティングの基本、説得、論議するための思考力について

日本語を母語とする生徒たちが、英語を“書く”ことを学習する場合にはどのような知識、練習が必要になるのでしょうか？まずは、英語のライティングの種類、仕組み、また、ライティングを進めていく際のプロセスなどの基本を学び、実際にライティングを経験していただき、生徒たちは何を感じ、どのような点に悩むのかについて考えます。



大井恭子先生

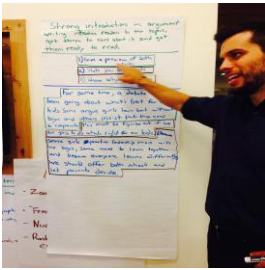
Day 2

午前： 自分の意見を形成するための思考プロセスとその構築の指導

一般的に英語の意見文を書く場合には、パラグラフという単位に一つの“考え”をまとめますが、そこには、“claim”, “data”, “warrant”という要素が必要になります。それらの要素を入れながらライティングをする練習を行い、その効果的な指導法について考えます。

午後： 意見文を書くためのステップ: 指導ユニットレビュー (1)

英語のライティングの考え方の習得から、実際に教室で使えるような指導ユニット教材を使ってその書き方を学んでいきます。



Day 3

午前： 意見文を書くためのステップ: 指導ユニットレビュー (2)

午後： ライティング指導をどのように授業に取り込むか

幾つかの高校の教科書の内容を分析しながら、いかに効果的にライティング指導を取り入れることができるかを考えます。ワークショップの最後には、教科書をベースに実際の指導案を作ってください。2学期にはこの指導案で指導実践をしていただき、その後、その様子、生徒の書いたものなどを参加者の皆さんとウェビナーで討議したいと思います。



このプログラムでは、1年間を通じてライティングとその指導法を学びたいと思います。ワークショップで学んだことを実践し、その結果を報告し合い、さらにいろいろな指導法を学び、継続的に「ライティング」の指導法を勉強できる仲間を作りたいと思います。

夏のワークショップに続き、秋学期には今回のワークショップで作成した指導案を実際に教室において指導、その結果をウェビナーでワークショップの参加者と共有しながら、ティーチャーズ・カレッジの指導者を交えて、バーチャルな授業討論、情報交換を行います。その後の冬のワークショップ（2日）では、さらに進んだライティングの練習ができるような指導法を紹介したいと考えています。

- 2学期：バーチャル授業討論：ティーチャーズ・カレッジのスタッフがウェビナーを開催。
- ウィンター・ワークショップ日時：1月中旬；場所：東京都内（未定）
- 3学期：バーチャル授業討論：ティーチャーズ・カレッジのスタッフがウェビナーを開催して、一年間の指導を振り返ります。

研修の効果が最大限になるように、1年間のサイクルで参加できるようにご計画下さい。